

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 2 回

委員会名 献血・骨髄移植推進

委員長名 L 渋谷 俊徳

開催 日時	2010年 8月11日 木曜日 15 時 00分 ~ 17 時 00分				
開催 場所	キャビネット事務局会議室				
出席 者	✓	河合地区ガバナー		大石第1副地区ガバナー	阿久津第2副地区ガバナー
		L 渋谷俊徳 委員長		L 堀越雅之 副委員長	L 真崎 邦雄 副委員長
		L 副委員長		L 委員	L 委員
		L 古川竜也 委員		L 海老沢 護 委員	L 望月 康男 委員
		L 若松 範彦 委員		L 古澤 悦子 委員	L 委員
		L 委員		L 委員	L 委員
		L 委員		L 委員	L 委員
		L 委員		L 委員	L 委員
		L 委員		L 委員	L 委員
		L 委員		L 委員	L 委員
		L 金澤 喜章 CAB副幹事			
	出席オブザーバー				
		新藤 弘 L C L 佐藤 武雄		骨髄財団 大久保 英彦様	日赤 岡藤 光昭 様
		日赤 大和田 博 様		バンク 黒川 紀子様	バンク 菅原 光彦 様
次 第	司会・進行 L 堀越 雅之				
	①	ガバナー挨拶（委員長挨拶）			
	2	前回議事録確認			
	3	キャビネット報告(担当副幹事)			
	4	審 議 別紙議題による			
	5	日程確認・調整			
	6	次回開催確認			
議 題	審議経過事項の概要				
	1	開会 L 真崎 邦雄			
	2	1st 紹介 日本赤十字社 / 骨髄移植推進財団 / 全国骨髄バンク推進連絡協議会			
	3	委員長挨拶 10月3日 献血・骨髄ドナーキャンペーン27.12.20 趣旨など説明			
	4	キャビネット担当副幹事挨拶			
	5	日本赤十字社挨拶			
	6	骨髄移植推進財団挨拶			
	7	議事(別紙)			
	8	次回委員会開催日			
	9	閉会 L 堀越 雅之			
	次回開催日時 場所	2010年 9月 7日 火曜日 16 時 00分 ~ 18 時 00分			
キャビネット事務局(小)					

作成者

L 古川 竜也

議 題

審議経過事項の概要

7 議事

① 現状の説明

1 日本赤十字社より

- ・ 27年に献血がスタート
- ・ 39年の時点では92.5%が「売血」による輸血だった。
- ・ 49年に100% 献血による輸血になった。
- ・ 年毎に献血をする人は人口の3%程度、輸血を受ける人は1%程度。
- ・ 10月の中旬～4月上旬に輸血用の血液が不足する。特にこの時期ライオンズへの協力をお願いしたい。

2 骨髄移植推進財団より

- ・ 資料をもとに骨髄移植の概要を説明。
- ・ 移植のポイントを説明（HLAなど）
- ・ 骨髄移植が必要な患者さんの現状について
- ・ 財団の活動内容を説明
- ・ 国際協力の現状について。（韓国の適合者が多い）
- ・ ドナー登録者数と患者登録数の推移について。
- ・ 骨髄移植は年毎に1,200件ほど行われている。
- ・ 適合率は95.1%だが、移植率は60.3%である。

3 全国骨髄バンク推進連絡協議会より

- ・ 活動内容についての説明。
- ・ 歴史は20年になる。

② 10月3日(日) 献血・骨髄ドナーキャンペーンについて。

- ・ 当日のタイムスケジュールについて説明。（L古川）
- ・ 役割分担について。（L堀越）
- ・ 実行委員会の運営について。南催を9/7(火)14:00とする。
- ・ 当日 献血車の配置について。（日赤）
- ・ 献血・骨髄ドナー動員をお願い（日赤）

③ その他

- ・ 各種質疑応答